

日誌（平成5年7月）

【 国 内 】

- | | | | |
|-----|---|-------|--------------------------------------|
| 1日 | ○都市銀行等、住宅ローン金利の引き上げを実施 | 23日 | ○長期信用銀行等、割引金融債の発行条件を改定（8月債から実施） |
| 12日 | ○大蔵省、「非居住者ユーロ円債及び居住者外債の発行ルール自由化・弾力化について」発表、即日実施 | 24日以降 | ○長期信用銀行等各行庫、金融債の商品性の改定を決定（11月債から実施） |
| 15日 | ○官民役割分担研究会、「市場経済と政府の役割」発表 | 26日 | ○長期信用銀行等、長期プライムレートの引き下げを発表（8月2日から実施） |
| 22日 | ○政府、長期国債（8月債）の発行条件を改定 | | ○長期信用銀行等、利付金融債の発行条件を改定（8月債から実施） |
| 23日 | ○政府、政府保証債（8月債）、公募地方債（8月債）の発行条件を改定 | 30日 | ○大蔵省、平成4年度一般会計決算発表 |

【 海 外 】

- | | | | |
|----|--------------------------|----|-----------------------------|
| 2日 | ○ブンデスバンク、公定歩合等を引き下げ | 2日 | ○アイルランド中央銀行、翌日物貸出金利を引き下げ |
| | ○フランス銀行、5～10日物現先オペ金利引き下げ | | ○オーストリア国民銀行、公定歩合等を引き下げ |
| | ○スイス国民銀行、公定歩合を引き下げ | 5日 | ○フランス銀行、市場介入金利を引き下げ |
| | ○スペイン銀行、10日物市場介入金利を引き下げ | | ○ポルトガル中央銀行、市場介入金利を引き下げ |
| | ○オランダ銀行、公定歩合等を引き下げ | | ○スウェーデン・リクスバンク、限界的貸出金利を引き下げ |
| | ○ベルギー国立銀行、公定歩合等を引き下げ | 6日 | ○イタリア銀行、公定歩合等を引き下げ |
| | ○デンマーク国立銀行、公定歩合等を引き下げ | | |
| | ○スウェーデン・リクスバンク、公定歩合を引き下げ | | |

-
- | | | | |
|-----|---|-----|-----------------------------------|
| 8日 | ○ハンガリー中央銀行、フォリントを3%切り下げ | 23日 | ○フランス銀行、オーバーナイト物現先オペ金利を引き上げ |
| | ○ハンガリー中央銀行、公定歩合を引き下げ | | ○イタリア、政労使三者間で新賃金決定方式導入に調印 |
| 9日 | ○米国連邦公開市場委員会（FOMC）、5月18日開催の同委員会の議事録を公表 | | ○ベルギー国立銀行、高率適用金利等を引き上げ |
| 10日 | ○スロバキア中央銀行、コルナを10%切り下げ | 24日 | ○ロシア中央銀行、同国内における旧ルーブル銀行券の流通停止を発表 |
| 11日 | ○中国人民銀行、預金・貸出金利を引き上げ | 26日 | ○ベルギー国立銀行、高率適用金利等を引き上げ |
| 13日 | ○ドイツ政府、連邦政府の94年度予算案および97年度までの中期財政計画を閣議決定 | 30日 | ○ブンデスバンク、ロンバート・レートを引き下げ |
| 15日 | ○フィンランド中央銀行、基準貸出金利を引き下げ | | ○オランダ銀行、公定歩合等を引き下げ |
| 19日 | ○デンマーク国立銀行、公定歩合等を引き上げ | | ○ベルギー国立銀行、高率適用金利等を引き上げ |
| 20日 | ○米国連邦準備制度理事会、1993年、94年のマネーサプライ目標値を公表 | | ○豪州、オフィシャル・キャッシュ・レートを0.5%ポイント引き下げ |
| 22日 | ○フランス銀行、5～10日物現先オペを停止し、オーバーナイト物現先オペを7.75%の金利で実施 | | |